



一般社団法人

愛知県理学療法士会

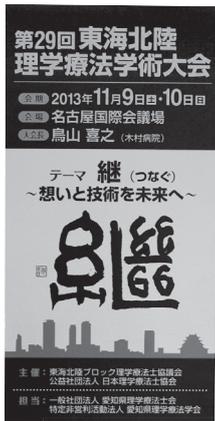
ニュース

THE AICHI PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS

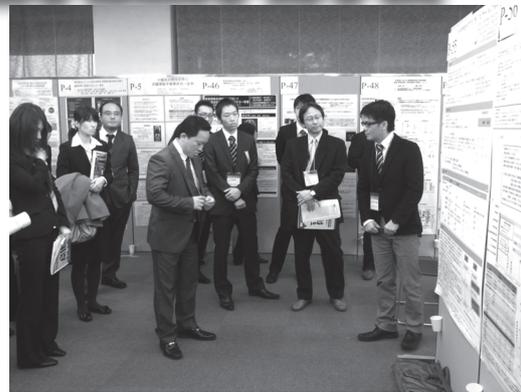


平成 25 年(2013)

2 月 1 日



第29回 東海北陸理学療法学会



News topics

【代表理事コラム】

「1 年を振り返って」 2

代議員選挙投票受付のお知らせ 3

第29回東海北陸理学療法学会報告 4

一般社団法人 愛知県理学療法士会
平成 25 年度 第 4 回 理事会議事録(要約) 5

一般社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより 7

NPO(特定非営利活動)法人
愛知県理学療法学会だより

平成 25 年度 第 4 回 理事会議事録(要約) 13

部局だより 15

学会発表への道
- テーマ選択から抄録作成と演題登録まで - 19

愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会
・日本理学療法士協会主催の
学会・研修会・その他の研修会 20

会員動向 26

「1 年を振り返って」



代表理事コラム

一般社団法人
愛知県理学療法士会
代表理事 鳥山 喜之

昨年は、3月に第23回愛知県理学療法学会、5月に第48回日本理学療法学会、そして11月に第29回東海北陸理学療法学会がありあつと言う間の1年でした。各学会大会の準備委員、運営委員には敬意とお礼申します。また、士会員の理解と協力に感謝いたします。

現在、日本理学療法士協会では協会及び学会が新組織体制となり、分科学会への移行が検討され、より専門性が高い学会を目指しています。

しかしながら、昨年、愛知県下で開催したどの学会も参加数の伸び悩みがみられています。特に協会からのデータにも示されていますが、経験5年目をピークに経験10年を超えると参加数は著しく減少し、発表演題についても同様な傾向が見られます。また、学会発表よりも研修(座学・実技)を望む傾向があります。

学会は、所属や世代を超えた専門職としての交流の場所でもあります。より経験がある理学療法士の発表を若手が聴いたり、また、若手の発表に対し経験者が助言することはとても有意義で重要です。

医師は、医学部を卒業後、急性期の病院で病気や疾患について、その診断や手術等の研修や教育を受け、その後開業したり一般病院へ勤務したりします。一方、理学療法士は卒業と同時に、回復期の病院や生活期である通所リハビリテーションや介護老人保健施設、療養型医療施設、診療所の意勤務し、急性期の病気や疾患に対する対応や知識がとても十分とは言えないのが現状です。

4月には平成26年度診療報酬改定があります。今度の改定で、病院の機能(急性期・回復期・維持期)がより明確になると言われています。病棟の看護配置7:1の問題や、リハビリテーションでは、回復期リハビリテーション病棟における休日リハビリテーション提供体制加算の包括化、専従医師を配置している病棟は、専任医師を配置している病棟より、退院時の患者の日常生活機能が改善されているなどの専従医師の配置の効果、また、廃用症候群の評価の見直し、医療保険による維持期のリハビリテーションの継続の有無、13単位問題が検討され3月中旬頃にはその内容が明らかになるでしょう。

また、地域包括ケアシステムにおける理学療法士の関わりや役割についても積極的に関与していかなければなりません。地域包括ケアシステムの運営にあたり、「地域ケア会議、口腔ケア、リハビリテーション」が重要とされています。そのためにも医療知識だけでなく、介護保険法等の制度や社会の仕組みも理解していかななくてはなりません

愛知県理学療法士会は4800名を超える会員がいて、その半数近くが経験5年以内の若い理学療法士が占めています。理学療法士が社会において認められ必要とする職種になるために、会員に一人ひとりの知識技術の向上だけでなく、医療人としての人格は無論、社会人としての教養を育んでいくことが重要であると確信します。

代表理事会務報告(平成25年10月1日~平成25年12月31)

- 10月17日(木) 第29回東海北陸学会大会会場視察(名古屋国際会議場)
- 29日(火) 地域医療再生に関する多職種連携協議会(愛知県医師会)
- 11月9日(土)・10日(日) 第29回東海北陸学会大会(名古屋国際会議場)
- 16日(土) 士会理事会(TKP名古屋栄カンファレンスセンター)
- 24日(日) 愛知県作業療法士会30周年・法人化記念式典(名鉄ニューグランドホテル)
- 30日(日) あいち福祉医療専門学校教育編成委員会(あいち福祉医療専門学校)
- 12月9日(月) 愛知県国民医療推進協議会(愛知県医師会)
- 14日(日) 日本理学療法士協会理事懇談会(東京)
- 15日(日) 日本理学療法士協会組織運営協議会(東京)

平成 26 年 02 月 01 日

各 位

公益社団法人 日本理学療法士協会 事務局

代議員選挙投票受付のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2 月 24 日（月）正午より代議員選挙の投票受付が開始されます。

投票終了は、3 月 9 日（日）正午となります。

今後の、協会を運営する上で重要な選挙になりますため、告示・実施要綱・立候補者
公示をご確認の上、投票をお願いいたします。

【注意事項】

・代議員選挙は、平成 25 年 12 月 1 日時点の会員名簿をもとに実施しております。そのため、選挙権は、平成 25 年 12 月 1 日時点の会員名簿に登録されている都道府県となります。

※詳細及び、その他の注意事項につきましては、告示・実施要綱をご覧ください。

以上

第 29 回東海北陸理学療法学会報告

準備委員長 星野 茂

平成 25 年 11 月 9 日・10 日名古屋国際会議場に於いて会員諸氏のご協力のもと盛會に開催されました。2 日目は雨天となりましたが多くの会員の参加をいただきました。特別講演・セミナー・シンポジウムにも多くの参加を頂き会場に入りきれないセッションもあるほどでした。発表会場では熱心な議論が交わされておりました。総参加者数（学生非会員含む）2,458 名、演題数 228 題と参加者数・演題数ともに過去最高を記録し同時開催した愛知県理学療法士会主催の市民公開講座・進路相談会には一般市民を含め 1,200 名を超える参加も過去最高のイベントとなりました。今年度は全国学会もあり当初参加者・演題数も少ないのではと心配しておりましたがこのような結果が得られたこと大会準備委員会として深く感謝いたします。また、今大会では運営事務を全面委託し新たな学会運営も試みました。委託会社の㈱オフィスイクワンの方々にもこの場をお借りし感謝致します。

最後に準備委員・運営委員など大会運営に関わっていただいた皆様には本当に感謝致します。

（東海北陸ブロック内会員参加者・演題数）

士会名	参加者	口述	ポスター	演題合計
富山	41	2	2	4
石川	71	7	12	19
福井	90	13	3	16
静岡	191	24	13	37
岐阜	144	16	9	25
愛知	751	77	40	117
三重	85	6	4	10
参加者合計	1373		演題総数	228



平成 25 年度 第 4 回 一般社団法人愛知県理学療法士会 理事会議事録 (要約)

開催日時：平成 25 年 11 月 16 日 (土) 14 時 45 分～15 時 30 分
開催場所：TKP 名古屋栄カンファレンスセンター カンファレンスルーム 3
出席理事：鳥山、星野、加藤、小川、熊澤、西山
委任状：坂口、片岡、山本、沼倉
理事総数：10/10 名
出席監事：岡西
出席部長：細江、石田 (悦)、岡、石田 (智)、鶴飼、長谷川、都築、上田、
乾、日比野、岡寄、飯田、鈴木、浅野、池野
議長：星野
書記：池野
議事録署名人：小川、熊澤

<検討事項>

- 1 代議員選挙について
- 2 選挙管理委員の変更について
- 3 福祉用具・介護ロボット実証評価促進事業について
- 4 災害対策委員会 今後の活動について
- 5 ライフサポートに関する取り組みについて

<報告事項>

- 1 災害対策委員会 活動報告
- 2 平成26年度予算について
- 3 中間監査報告
- 4 事務局報告
- 5 その他

<検討事項>

1. 代議員選挙について

鈴木選挙管理委員長より、来年実施される日本理学療法士協会の代議員選挙について説明がされる。愛知県の代議員が 13 名から 16 名に変更となり、補欠者が 2 名必要である。公益社団法人に移行してから初の代議員選挙となる。

選挙までのスケジュールと選挙方法について確認がされる。ウェブ投票となるため、会員へは予めマイページへのログインパスワードを確認しておくことを周知することとする。

2. 選挙管理委員の変更について

鈴木選挙管理委員長より、選挙管理委員の任期についての確認がされる。現在の任期は 2 年で、任期期間は理事とは 1 年ずれている状態である。理事選挙の関係があり、今後も同じ形態としていくことにて満場一致で承認される。

次期の選挙管理委員について、委員変更の旨があったが、次回の総会にて承認を得ることとした。

3. 福祉用具・介護ロボット実証評価促進事業について

愛知県より、福祉用具・介護ロボット実証評価促進事業について、会員への広報、来場、イベント当日の当会での研修、等の要望書が届いており検討された。

社会局が窓口となり、社会局の事業として実施方向で進めていくことにて満場一致にて決済された。広報の方法、認定ポイントの有無等の詳細も社会局に一任された。また後援名義の使用も承認された。

4. 災害対策委員会の今後の活動について

西山災害対策委員長より、東海北陸ブロックにおける災害対策担当者会議の開催、他団体との協力体制構築の2点について議題が挙げられた。

東海北陸ブロックにおける災害対策担当者会議の開催については、会議の目的、内容等をより明確にすること、他団体との協力体制構築については、まずは研修会等に声を掛けることから始め、協力体制については内容をより明確にすることとすることで再度委員会にて精査いただくことで継続審議となった。

5. ライフサポートに関する取り組みについて

西山理事より、会員の現状把握と就労のサポートを目的として、サポート部員の配置と予算計上の希望が挙がる。

ライフサポートの目的がまだ不明確なため、今年度の新規事業では実施しないことで決議される。調査については理事としての行動範囲で活動いただくこととなった。

<報告事項>

1. 災害対策委員会 活動報告

西山災害対策委員長より、JIMTEF災害医療研修コースについて、災害対策委員を推薦し派遣することとした旨の報告あり。

また、安否確認案作成について経過報告がされた。理事より、情報収集したものを何に生かしていけば良いか、安否確認についてはブロック局へ一任してはとの意見も挙げられた。

2. 平成26年度予算について

細江財務部長、名南会計池田氏より、次年度の予算作成についての注意事項、規定シートへの入力方法についての説明がされる。次年より公益法人となるために、公益・共益の判断、健全な予算執行について確認がされる。

3. 中間監査報告

岡西監事より、11月14日に実施された中間監査について、事業計画に沿って遂行されていることが確認されたとの旨の報告がされる。

4. 事務局報告

新入会員・会員異動の報告があり承認された。

5. その他

次回理事会より、前回の理事会議事録を確認することとする。

部局だより

事務局



総務部 部長 池野 倫弘

異動・復会・休会・退会・登録内容の変更は、すべて「マイページ」で手続きをお願いいたします。

書面による申請は、平成25年12月をもって廃止となりました。

◆マイページログインパスワードを失くした場合の再発行の手続き

「氏名・フリガナ・会員番号・生年月日・所属名」を記入し、「パスワード再発行」と明記して
日本理学療法士協会 03-5414-7913 へFAXし、再発行を依頼してください。

◆異動の手続きの際にお気を付けてください

郵送物等が迷子になりますので異動の手続きは速やかにお願いたします。

また、会費が未納のままでは、休会・退会及び県外への異動の手続きは受理されません。

必ず会費を精算してからお手続きくださいますようお願いいたします。

◆施設情報の変更について

施設会員の方で所属している施設情報が変更となった場合は、施設代表者に限りマイページで手続きができるようになりました。

マイページ メニューのマスタ管理⇒施設情報メンテからお入りください。

ご不明の点は 日本理学療法士協会 総務課会員管理 TEL：03-6804-1421 までお問い合わせください。

財 務 部 **部長 細江 浩典**

年会費の納入は、**楽天カード**でのお支払いが原則となりました。まだ**楽天カード**をお持ちではない方は日本理学療法士協会のホームページのマイページから手続きをお願いいたします。

協会会員証の再発行と**楽天カード**申し込みは日本理学療法士協会ホームページ左下「理学療法士の皆様へ」⇒「会員証・年会費・保険」をご覧ください。

◆ 年会費の領収書が必要な方へ

① 会員番号 ② 氏名 ③ 金額 ④ 領収書の宛名 ⑤ 領収書送付先

を記載の上、「領収書発行希望」と明記して、「日本理学療法士協会事務局」まで、**FAX** もしくは、**E-mail** にてご請求ください。

FAX : 03-5414-7913

E-mail: jpta@i.bekkoame.ne.jp

◆ 会費が未納で振込用紙が送られてきた方へ

平成 25 年以前の会費が未納の方へは振込用紙が郵送されてきます。

期限付きの振込用紙ですので期限内に、それを利用して会費を納入してください。

期限が過ぎますと使用できません。その場合は、協会へ振込用紙の再発行を依頼して会費を納入してください。

会費を 3 年以上滞納された場合には、原則退会となります。平成 23、24 年度分の会費が未納の方は、平成 25 年度分に未納分の会費を加えて納入をお願いいたします。

会費納入後、改めて次年度以降のために**楽天カード**のお申し込みをお願いいたします。

以上 ご協力をよろしくお願いいたします。

ニュース編集部 **部長 安本 旭宏**

今号のニュースが本年度 4 回目のニュースになります。

次年度のニュースも引き続き年 4 回（5 月、8 月、11 月、2 月）発行されますので、研修会案内、求人広告の掲載にぜひご利用ください。

職 能 局**業務推進部****部長 石田 悦二****保 険 部****部長 岡 希子**

新年を迎えて 1 ヶ月が経ちました。今年は 2 年に一度の診療報酬改定の年です。

会員皆様の職場でも年度末に向けた日常業務の慌ただしさに加えて、改定についての情報収集も忙しくなっているかと察します。

さて職能局では、3 月 28 日（金曜日）に『診療報酬改定研修会』を開催いたします。

本研修会についての詳細は、近日県士会ホームページの研修会情報に掲載していく予定です。ご確認ください。

社会局

広報部 部長 近藤 達也

1月初旬にぴたっ!とあいち12号(広報誌)を送付させていただきました。
社会局(社会部、健康福祉部、小児福祉部)の行事の報告となります。ご覧下さい。
ぴたっ!とあいち12号は会員施設、高等学校、市町村役場、保健所等に送付しました。



一般社団法人 愛知県理学療法士会広報誌

●「継(つなぐ)」—想いと技術を未来へ—

～第29回東海北陸理学療法学会を開催～

一般社団法人 愛知県理学療法士会
代表理事 鳥山 喜之

●公益事業活動紹介

- ・ウェルフェア2013
- ・健康増進事業/スポーツ傷害予防事業
- ・チャレンジドフェア2013 報告
- ・地域リハビリ推進事業

●理学療法って何だろう?

●理学療法って知っていますか?

●こどもの福祉機器展

～チャレンジドフェア2014～



ポートメッセなごやで開催された
「ウェルフェア2013」
(平成25年5月24日～26日)



※詳しくは本誌にて掲載

健康福祉部 部長 荒谷 幸次

年が明けて早くも 1 ヶ月が過ぎました。本年もどうぞよろしく申し上げます。

健康福祉部では、地域の高齢者、障害者、スポーツ選手・指導者の方々、またリハビリテーションに携わる多くの職種の方々に対し、少しでも貢献できるような活動を実施、継続していく予定です。会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。事業報告と来年度のお知らせです。

▶ 健康増進事業（報告）

平成 25 年 11 月 25 日（日）に半田市立さくら小学校で開催された「セカンドライフフェスティバル 2013」に参加し、地域住民の体力チェック（筋力・バランス・柔軟性・健脚度）を実施。測定結果をもとに指導・助言を行いました。当日は、165 名の地域の方が参加され、大盛況に終わりました。

ご協力頂いたスタッフの皆様、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

なお、本事業は新人教育プログラム「土会活動・社会貢献」の単位となっています。来年度も開催予定ですので、ぜひご参加下さい。

<参加スタッフ> 合計 24 名（敬称略）

施設名	氏 名
竹内整形外科・内科クリニック	飯田 文彦 安井 義雄 江口 万貴 早川 佳歩
	近藤 真美 田村 恵美 村上 正峻 石田 浩之
	鬼頭 明裕 金子 将之
榊原整形外科	竹内 有三 増田 智幸 松本 弘史 鈴木沙都子
	新郷 淳志
結生クリニック	河合 真未 宮地 理子
藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院	粥川 知子
一宮西病院	小中真由美
知多リハビリテーション病院	李 英根 宅野 竜二 宇崎 結衣
知多厚生病院	森本 和宏 江本 達也

▶ 平成 26 年度愛知県風船バレーボール大会のお知らせ（第 1 報）

来年度開催される愛知県風船バレーボール大会が下記のように決定しました。本大会は、隔年開催で来年度開催年となります。

日 時：平成 26 年 9 月 16 日（火）

会 場：日本ガイシホール

対 象（出場選手）：県内の高齢者・障害者施設利用者

会員の皆様には、毎回大会運営スタッフとしてご参加頂いています。今回もぜひご協力をお願い致します。詳細は、来年度お知らせします。

▶ 来年度のお知らせ

来年度も、県内各地でスポーツ傷害予防教室、高野連メディカルサポート、健康増進事業（半田市セカンドライフフェスティバル）、地域リハビリテーション研修会を行っていきます。随時県土会ホームページや、DM 等でアナウンス致しますので、ご興味ある方は是非ご参加下さい。

常設委員会

白書委員会 委員長 西山 知佐

前号ニュースで白書プロジェクト 2015 への参加者を募集しましたが、昨年末時点で予定人数に達しないため募集期間を延長します。

今回参加していただいた方には、次回調査で得られたデータを二次利用し、学会や論文等で有効活用できることを視野に入れ、検討を進めております。

意欲あふれる方の参加を歓迎します。下記をご覧ください、奮ってご応募下さい。

- ◆ 応募要件（下記のいずれかで可）
 - ・ 白書作成に関心のある方
 - ・ 公衆衛生、医療・介護制度や施策等に関心のある方
 - ・ 調査・集計等が得意な方
 - ・ 文章作成が得意な方
 - ・ 事務作業が得意な方
- ◆ 組織構成：事務局、会員個人調査、医療・介護の 3 チーム。
さらに医療・介護は急性期、回復期、療養型、老健（入所）、通所、訪問リハ、介護予防、脳卒中、循環器、糖尿病、がん、認知症、小児、運動器、養成校のグループに分ける。
- ◆ 活動内容：事務作業全般、アンケート立案、報告書作成など
- ◆ 活動期間：2014 年 4 月～2018 年 9 月（予定）
- ◆ 申し込みおよび問い合わせ先：名南病院 西山 chisa_nishiyama@meinan.or.jp
- ◆ 申込必要事項：氏名、所属、連絡先 PC アドレス、志望動機や抱負などのコメント
- ◆ タイトルは「白書プロジェクト申し込み・問い合わせ」として下さい。
- ◆ 締め切り：2014 年 3 月末日

今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。



特設委員会

災害対策委員会 委員長 西山 知佐

<会員の安否確認について>

災害対策委員会では災害時における会員の安否確認について検討している旨を以前お知らせしました。この間検討を重ねてきましたが、大筋の方向性は次のとおりです。

- ・優先順位は自分自身の安全確保、身内や職場への対応を優先する。士会はその次とする。
- ・原則として自己申請で自身の安否や被災状況等を知らせる。
- ・安否確認の方法は士会ホームページの専用バナーを利用する。

ブロックの連絡網も整備されておりますが、災害時に連絡網を使って連絡を取るの難しいのではないかと考えられるため、会員の皆さまに自己申告していただくことにしました。

士会ホームページは災害用バナーを整備していきます。併せて外部への情報発信を行うことも考えています。具体的な方法につきましては次号以降に改めてお知らせします。

<災害対策研修会について>

また、前回お知らせしました災害対策に関する研修会を 6 月に開催する予定です。現在準備中で未確定のところがありますが、水尻先生には災害時の職場管理、災害リハビリテーションの役割等について、清山先生には福島県での支援活動、小児のケア等についてお話いただく予定です。

- 日時：平成26年6月9日（日）を予定
- 会場：名古屋市内を予定
- 講師（予定）
水尻 強志 医師（公益財団法人宮城厚生協会 長町病院 院長）
清山 真琴 作業療法士（ふくしま心のケアセンター）
- 対象者：医療・介護職あるいは医療・介護施設等で勤務されている方
- 参加費：無料（なお準備都合上、事前申込が必要です）
- 申し込み方法：下記の必要事項をご記入の上、メールでお申し込み下さい。
①氏名（ふりがな）、②所属、③職種、
④履修ポイント取得希望の理学療法士会員は会員番号、生年月日
- 申し込み・お問い合わせ先

E-mail : shinsai-apta@hotmail.co.jp

- 理学療法士会の会員は、認定・専門の履修ポイントを取得できます。
（来年度より新人教育でのポイント取得は不可となります）

該当ポイント：7.教育管理理学療法専門分野 b.認定理学療法士（管理・運営）、d.専門理学療法士

詳細が決まり次第改めてホームページ、ならびに 5 月号のニュースでお知らせしますのでご確認下さい。知り合いの方、職場の方にもお声をかけていただけると幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。

今後は単に研修会を開催するだけでなく、有事の際に各地域の情報を収集し、他職種と連携しながら活動できるコーディネーターを育成していきたいと考えております。先述の研修会の他に、コーディネーター育成を目的とした研修会開催を来年度後半に予定しています。今後ともご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



NPO(特定非営利活動)法人 愛知県理学療法学会だより

ホームページ <http://aichi-npopt.jp>



平成 25 年度 第 4 回 特定非営利活動法人愛知県理学療法学会 理事会議事録 (要約)

開催日時：平成 25 年 11 月 16 日 (土) 14 時 15 分～14 時 40 分
開催場所：TKP 名古屋栄カンファレンスセンター カンファレンスルーム 1
出席理事：青木、岸川、加藤、石田、森嶋、金井、三宅、江口
委任状：岡田、篠田、
理事総数：10/10 名
出席監事：岡西、野崎
出席部長：村上、張本、太田、山下、伊藤、村瀬、池野
議長：岸川
書記：池野
議事録署名人：金井、森嶋

<検討事項>

- 1 第 24 回愛知県理学療法学会の大会長の選出について
- 2 平成 26 年度理学療法士講習会開催の承認

<報告事項>

- 1 平成 26 年度予算について
- 2 第 29 回東海北陸理学療法学会の報告
- 3 中間監査報告
- 4 事務局報告

<検討事項>

1. 第 24 回愛知県理学療法学会の大会長の選出について
村上学術大会部長より、平成 26 年度に実施される第 24 回愛知県理学療法学会の大会長に名古屋学院大学の肥田氏が推薦される。
挙手にて満場一致にて承認される。
2. 平成 26 年度理学療法士講習会開催の承認
岡田教育局長より、平成 26 年度理学療法士講習会について、基本編 4 件、応用編 2 件の開催希望があった旨の報告あり。
挙手にて、満場一致にて承認される。

<報告事項>

1. 平成 26 年度予算について
張本財務部長より、次年度の予算作成についての注意事項、規定シートへの入力方法についての説明がされる。
2. 第 29 回東海北陸理学療法学会の報告
星野理事より、11 月 9、10 日に実施された第 29 回東海北陸理学療法学会の報告がされる。

3. 中間監査報告

野崎監事より、11月14日に実施された中間監査について、事業計画に沿って遂行されていることが確認されたとの旨の報告がされる。

4. 事務局報告

新入会・会員異動について、理事長決済にて承認される。

徒手筋力計の新スタンダード シンプルなのに高機能、更に安心価格でご提供！

表示単位は Kgf・N・lbf の 3 種切替。

アナログ出力機能付。

他の評価機器と同期計測可能。



酒井医療株式会社

名古屋営業所

名古屋市中区千代田 2-6-12 〒460-0012

Tel : 052-263-9867



SAKAImed
明日に踏み出すチカラ。酒井医療

SAKAImed の介護浴槽やリハビリテーション機器を気軽に体験いただけるよう、全国にショールームを開設しました。

製品の安全性や操作性をお近くのショールームでお確かめください。

酒井医療 ショールーム

検索

部局だより

研修部 部長 大塚 圭

<第2回研修会アンケート集計結果>

参加者数：137名 回答者：85名 回収率：63%

今回の研修会の内容について感想をお答えください

1. 理学療法における新人教育についてお聞きします

1) あなたの職場では、新人教育が行われていますか

※ 2) ~4) については、1) の質問で「ある」と答えた方のみにお聞きします

2) 新人教育の形式をお答えください

3) 新人教育の内容はどれですか（複数回答可）

4) 新人教育の合計時間をお答えください

5) PT 協会（士会）の新人教育プログラムについて満足していますか

6) 経験年数3年未満（3年目まで）の方にお聞きします

あなたが受けている臨床実技指導に満足していますか

2. 経験年数3年未満（3年目まで）の方にお聞きします

実際に臨床にでてから困ったこと、不安なことはどんなことですか（複数回答可）

3. 職場管理者、あるいは後輩を指導する立場にある方にお聞きします

1) 職員教育に困っていますか

2) 経験の少ない療法士について、気になることはどんなことですか（複数回答可）

生涯学習部 部長 伊藤 直樹

【生涯学習部主催症例検討会のご案内】

下記の要領で生涯学習部主催の症例検討会を開催いたします。今年度は愛知県理学療法学会大会が未開催となります。その為、愛知県内での学会発表による単位履修機会が通年と比べて少なくなりました。症例発表をもって早期の新人教育プログラム修了をお考えの方、また日々の臨床でお困りの方など多くのご参加をお待ちしております。日頃の臨床の中で困っている症例などを気軽にディスカッション出来る場としても考えておりますので、是非ご参加ください。発表者以外の会員のご参加も歓迎しております。発表者は新人教育プログラム履修3単位付与となります。また、優秀な症例報告については座長奨励賞を検討しております。

開催目的：新人教育プログラム修了と専門領域への早期移行

症例発表形式でのプレゼンテーションとディスカッション

発表資格：愛知県理学療法士会会員

新人教育プログラム「C-6 症例発表」が取得できます。

参加資格：ディスカッションへの参加は会員であればどなたでも結構です。

実施日時：平成 26 年 3 月 16 日（日）

9 時 30：受付開始 9 時 50：オリエンテーション 10:00：開始

実施場所：藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科棟

検討方法：グループディスカッション（スライドによる発表）

発表 10 分、質疑応答・ディスカッション 10 分程度

発表参加方法：愛知県理学療法士会 HP 内 登録フォームより氏名、所属、入会年数、演題名、演題分類登録などを登録してください。

http://www.aichi-npopt.jp/info_shinjin_shorei.html

演題投稿期間：平成 26 年 1 月 15 日～2 月 28 日 12:00 まで

発表の詳細：発表の詳細は発表登録者に後日ご連絡致します。

平成 25 年 10 月 27 日実施の新人教育プログラム参加者データ
に関する調査結果ご報告とお詫び

愛知県理学療法士会の HP でもご連絡させて頂きましたが、平成 25 年 10 月 27 日に行われました、新人教育プログラムの参加者データについて履修状況を調査した結果、データが消失しており、復旧が不可能であることが判明しました。当日参加頂いた皆様には多大なるご迷惑をお掛けしておりますこと心からお詫び申し上げます。

このままでは、参加頂いた単位の認定が出来ないため、再度参加状況を把握させていただきます。参加の登録は下記通り、入力フォームでの受付もしくは今後開催される新人教育プログラムの会場での受付とさせていただきます。今回は自己申告とさせて頂くため、証明書等は必要ありません。

今後はこのようなことがないように管理体制に万全を期して行きたいと考えております。皆様にはご迷惑とご心配をお掛けしましたこと重ねてお詫び申し上げます。

記

◆ 対象日時 平成 25 年 10 月 27 日（日）

◆ 対象セミナー

開催時間	プログラム内容		講師
10:00～11:00	D-3	理学療法の研究方法論	工藤慎太郎
11:10～12:10	B-3	統計方法論	工藤慎太郎
13:00～14:00	C-3	内部障害の理学療法	上村晃寛
14:10～15:10	C-4	高齢者の理学療法	片山 脩

◆ 障害内容 参加者データの消失

◆ 対応 次の 2 通りのどちらかで再受付

①入力フォームでの再度受付。(下記の URL より入力フォームに進んで受付を行って下さい)

入力フォーム <https://ssl.form-mailer.jp/fms/f17c340b277270>

(PC・スマートフォン・携帯電話対応)

QR コード



②今後開催される新人教育プログラムの会場での再受付（各会場で専用の受付窓口を設置致します）

◆ 受付期間 2014 年 12 月 31 日まで（約 1 年間）

学術大会部 部長 村上 忠

昨年度開催されました第 23 回愛知県理学療法学会での学術大会賞が、佐橋健斗先生の「進行期パーキンソン病患者の転倒に関する因子の検討 ～動的立位姿勢制御に着目して～」に決定しました。受賞おめでとうございます。なお、例年授賞式は翌年の学術大会で行っておりますが、今年度は学術大会が開催されませんので、3 月 16 日に開催されます第 3 回研修会で行います。よろしくお願いいたします。

来年度の第 24 回愛知県理学療法学会は尾張地区で開催することになっておりますが、平成 25 年 11 月の理事会において、大会長が名古屋学院大学の肥田朋子先生に決定しました。平成 27 年 3 月の開催を予定し、現在、準備を進めているところです。詳細が決まりましたらまたご連絡いたしますので、発表の準備を整えてお待ちください。学術大会部ではまだ発表未経験の若手理学療法士に向け、「理学療法学会発表への道」として、学術発表へ向けての取り組み方について、ポイントや注意事項についてまとめましたので、当ニュース、または NPO 法人愛知県理学療法学会のホームページをご参照ください。ぜひとも日頃の臨床の成果を発表につなげて下さい。

<第 23 回愛知県理学療法学会賞>

演 題 名：「進行期パーキンソン病患者の転倒に関する因子の検討 ～動的立位姿勢制御に着目して～」

氏 名：佐橋健斗（名古屋市立大学病院），堀場充哉，山下豊，田中照洋，和田郁雄

授賞式日時：平成 26 年 3 月 16 日（日） 13:25～13:30

授賞式会場：名古屋国際会議場レセプションホール



学術大会発表への道 ―テーマ選択から抄録作成と演題登録まで―

学術大会部 阿部 司

皆さんは学術大会での発表をしたことがありますか？

学術大会発表で様々なことを学べることは、一度でも経験がある方ならお分かりでしょう。自身の治療を見直すきっかけとなり、分析の過程で雑多であった知識は整理され、更に文献的考察を加えることで不足していた知識も補えます。また発表では他施設の人と議論を交わし知識を共有することで、今後の理学療法の発展にもつながります。

このように学術大会での発表は大きな意味を持ちますが、職場で助言を得にくい方などは難しいと思うかもしれません。本記事ではこれから学術大会発表を考えている方に対して手順と注意点を解説いたしますので、今後の準備にお役立て頂ければ幸いです。

1. 発表テーマの選択

発表テーマの選択は非常に重要であり、ここで発表の大半が決まってしまう。まずは診療で得られた知見の中で何を分析するかを具体的に検討し、テーマに関連する文献を集めましょう。その過程で皆さんの疑問に対する回答が見つかるかもしれません。もし先行文献でも明確ではないテーマなら、詳細な分析から新たな知見が見つかる可能性があります。まずは仮説を立案し、仮説を証明するための方法を考えます。

2. 評価と分析そして考察

評価は一般的で標準的なものを用いることが望ましいです。独自の評価は信頼性や妥当性が検討されていなければ、客観的な分析は困難です。各疾患領域で用いられる一般的・標準的な評価を教科書や各疾患のガイドラインなどから調べましょう。

得られた評価結果から仮説を立証するために統計学的分析を行います。多少難しいこともありますが、客観的な分析には必要な過程です。詳細は専門書をご参照下さい。

結果に対するあなたの意見が考察です。関連文献を踏まえて明確・簡潔にまとめます。

3. 抄録作成と演題登録

抄録の作成規定は各学術大会で異なりますので、まず演題募集要項を熟読して下さい。原則として略語の使用は控えて下さい。ただしリハビリテーション領域で一般的な略語（ADL・QOL など）の使用は許容されます。文字数は厳守、機種依存文字（①、I など）は使用を制限されることが多いため募集要項を必ず確認して下さい。

最近は Web 上で演題登録を行う学術大会も多く、上付きや下付き文字などにタグといった特殊な入力が必要ながあります。多くは登録フォームからコピー&ペーストが可能ですので、利用することで入力ミスを減らせます。最終確認時には、文字化けの有無など自分が作成した文書と違いがないかを必ず自分で確認して下さい。

また近年、発表における倫理規定の遵守が強く求められています。詳細は学術大会で異なりますが、愛知県理学療法学術大会では①少なくとも被検者に研究の趣旨を説明し同意を得ること並びに抄録への明記、②患者の個人が特定できる情報（イニシャルも含む氏名・生年月日・年齢・住所など）を記載しないこととされていますので遵守して下さい。

繰り返しですが、演題登録に関する注意は演題募集要項に明記されていますので必ず熟読して演題登録を行って下さい。

参考文献・図書

- 1) 蜂須賀研二：研究発表 私はこう発表している 論文発表. 日本義肢装具学会誌. 2010;4:272-278.
- 2) 内山 靖：標準理学療法学 理学療法研究法第 2 版. 内山 靖（編）. 医学書院, 東京, 2006, pp. 2-9.

愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

◎平成 25 年度愛知県理学療法学会研修部主催

第 3 回研修会・専門領域研究部主催専門・認定理学療法士取得相談会のお知らせ

日 時：平成 26 年 3 月 16 日（日）

会 場：名古屋国際会議場レセプションホール（名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号）

プログラム

9:05～9:45 専門・認定理学療法士取得相談会

9:45～12:50 「転倒と理学療法」

高齢者の転倒予防再考

大高 洋平 先生（慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室）

転倒予防・テラーメード型の運動介入に向けて

山田 実 先生（京都大学大学院）

12:50～13:30 専門・認定理学療法士取得相談会

13:30～16:35 「神経系疾患の理学療法」

症候障害学に基づく脳卒中片麻痺者のクリニカルリーズニングー歩行の観察から機能障害と活動・参加制約を統合するー

内山 靖 先生（名古屋大学大学院）

パーキンソン病の評価と理学療法ーバランス障害を中心にー

堀場 充哉 先生（名古屋市立大学病院）

参加費：無料

取得単位：調整中

備考：専門・認定理学療法士取得相談会の参加希望者は事前申込が必要。

詳細は 11/1～ホームページに掲載予定（研修会の事前申込は必要ありません）

◎平成 26 年度愛知県理学療法学会研修部主催

第 1 回研修会

日 時：平成 26 年 6 月 8 日（日）

場 所：ウィルあいち ウィルホール（愛知県名古屋市東区上堅杉町 1 番地）

テーマ：「基礎バイオメカニクスと理学療法」

プログラム

9:30～ 受付開始

10:30～12:00 バイオメカニクスの基礎

江原義弘 先生（新潟医療福祉大学 副学長）

13:00～14:30 変形性膝関節症の歩行と理学療法

櫻井愛子 先生（国際医療福祉大学三田病院 理学療法士）

参加費：無料

取得単位：調整中。後日 HP にて公開します。

◎専門領域研究部 専門・認定理学療法士取得相談会のお知らせ

日 時：平成 26 年 3 月 16 日(日) 9:05～9:45 および 12:50～13:30

*研修部主催第 3 回研修会内で開催します。

会 場：名古屋国際会議場レセプションホール (名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号)

<http://www.nagoya-congress-center.jp/access/syuhen.html>

対 象：平成 26 年度以降に専門・認定理学療法士の取得を進めようと考えている会員

*平成 25 年度 (平成 26 年 3 月) に認定理学療法士受験予定者は対象外です。

相談予定人数：約 16 名

*それ以上となった場合は、相談会開催以降にメールで回答いたします。

参加費：無料

申し込み方法：下記の(1)～(5)を記載して、メールにて事前申し込みして下さい。

(1)氏名・ふりがな

(2)所属施設

(3)所属施設の電話番号 (自宅会員は自宅電話番号)

(4)メールアドレス

(5)相談内容 例) 認定理学療法士取得までの流れを教えてください。

例) 専門理学療法士のメリットを教えてください。 など

申し込み先：murase@myemail.ne.jp (相生山病院・村瀬政信)

*件名は「専門・認定理学療法士相談会申し込み」として下さい。

*携帯電話アドレスの方は、murase@myemail.ne.jp を指定受信に設定して下さい。

申し込み期間：平成 26 年 2 月 1 日(土)～平成 26 年 2 月 28 日(金)

問い合わせ先：相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

TEL：052-878-3711



その他の研修会

◎第 49 回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会（（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士（代謝）資格取得および更新に関わる履修ポイント認定研修会申請中）

日 時：平成 26 年 3 月 2 日（日） 13：00～16：25（開場 12：30）

会 場：名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟 3 階講堂（名古屋市昭和区鶴舞 65）

アクセス：JR 中央線「鶴舞」駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約 5 分

テーマ：よりよい療養支援を目指して

内容：講演 1 「患者さんのやる気を出させるコミュニケーションスキル」

講師 春日井整形外科理学療法士 加藤貴志先生

講演 2 「かなづちを捨てて話を聞こう～糖尿病劇場にみるコミュニケーションの重要性～」

講師 名古屋大学大学院医学系研究科講師 岡崎研太郎先生

参加費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料 その他参加者 1,000 円

主 催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共 催：社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後 援：一般社団法人 愛知県理学療法士会

問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局

医療法人社団喜峰会東海記念病院 藍川智津（mail：aichicde2003@yahoo.co.jp）

医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕（TEL：0568-85-0077）

その他：事前に申し込みの必要はありませんので、参加ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい。

糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として 2 群 1 単位が認定される予定です。

また本研修会は、参加により（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士（代謝）資格取得および更新に関わる履修ポイントとして、5 ポイント（大項目 2・6）が取得できる予定です（現在申請中）。

参加時に PT 協会会員番号が必要ですのでご準備ください。

◎AKA-博田法 紹介コースのお知らせ

日 時：2014 年 3 月 23 日（日）13：00～16：30（受付 12：30～）

内 容：AKA-博田法の基礎と技術の紹介

講 師：日本 AKA 医学会理学・作業療法士会認定：指導者 1 名、他指導スタッフ 数名

会 場：東海医療科学専門学校（<http://www.tokai-med.ac.jp/kagaku/access/>）

名古屋市市中村区名駅南 2-7-2（名古屋駅から徒歩 13 分）

受講費：4,000 円

定 員：36 名（先着順：理学療法士・作業療法士）

申込方法：必要事項を明記して PC メールでお申し込み下さい。

件 名：AKA 紹介コース申し込み

記入事項：①氏名 ②勤務先 ③連絡先 ④職種 ※携帯電話からのメールはご遠慮下さい。

申込み先・問合せ先：E-mail aka_aichi@yahoo.co.jp 赤羽が対応

または FAX、葉書でお申込みの方は、下記まで必要事項を明記して送付下さい。

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字蜜柑山 1-2

名古屋市総合リハビリテーションセンター 理学療法科 萩原 康仁 宛

FAX 052-835-3724

※ お申込み確認後、参加決定しましたら折り返し入金先を案内させていただきます。

申込締切：2014 年 3 月 14 日（金）定員になり次第締め切らせていただきます。

主 催：日本 AKA 医学会理学・作業療法士会

その他：詳細は当会ホームページでも確認できます。 <http://akaptot.com/>

◎合同会社 gene 主催セミナー①**『 ID触診術～頸部～肩甲帯を中心に 』**

日 時：2014年 3 月 16 日（日）10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：頸部～肩甲帯を走行する筋を対象として、個別的に触診できるようになることと、これらの筋の機能的変化の結果発現する痛み、筋緊張亢進、可動域制限などに対する評価と治療について理解することを目的としてセミナーをおこなう。

講 師：鈴木 重行 先生（名古屋大学 医学部保健学科 理学療法学専攻 教授・理学療法士）

場 所：名古屋市中企業振興会館 4 階 第 7 会議室（名古屋市中千種区吹上 2-6-3）

『 介護保険領域・生活期におけるゴール設定～リハビリテーション専門職が考えるべきこと 』

日 時：2014年 3 月 21 日（金祝）10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：1. 介護保険領域におけるリハビリテーションの考え方と理学療法・作業療法・言語聴覚療法
2. 介護保険制度と維持期における評価
3. 医療モデルと生活モデルの考え方
4. 疾患別予後のエビデンスと助言の方法

講 師：張本 浩平（合同会社 gene 代表・理学療法士）

場 所：名古屋市中企業振興会館 4 階 第 7 会議室（名古屋市中千種区吹上 2-6-3）

■参加費：各 12,000 円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

◎合同会社 gene 主催セミナー②**『 演習で学ぶ脳卒中患者の運動学的問題とアプローチ 』**

日 時：2014年 4 月 20 日（日）10：00～17：00（受付 9：30～）

内 容：脳卒中患者のもつさまざまな障害の理解に解剖学や運動学の知識は不可欠です。それらの理解には生理学や物理学も応用していかなければなりません。今までと違った視点からセラピストとして解剖学や運動学をとらえた時、脳卒中患者の障害がこれまでとは異なって見えてきます。目で見て、実際に体を動かしながら感じて、その意味とアプローチを考えます。

講 師：吉尾 雅春 先生（千里リハビリテーション病院 副院長・理学療法士）

場 所：ダイテックサカエ 6 階 クリエイトホール（名古屋市中区錦 3-22-20）

『 PNF 入門 』

日 時：2014年 4 月 29 日（火祝）10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：運動療法の一概念である PNF（固有受容性神経筋促通法）についての紹介を行います。身体機能、具体的な活動に取り入れる過程について理解を深め、実技を通してこのコンセプトに触れることをセミナーの趣旨としています。

講 師：伊藤 一夫 先生（リハビリ道場・理学療法士） / 井波 敬三 先生（医療法人春明会 介護老人保健施設ちとせ リハビリ主任・理学療法士） / 獅子内 善徳 先生（PNF 研究所 田園調布 所長・理学療法士 IPNFA 認定セラピスト / アシスタント） / 志村 圭太 先生（東京厚生年金病院 リハビリテーション室・理学療法士）

場 所：名古屋国際会議場 2 号館 2 階 会議室 224（名古屋市中熱田区熱田西町 1-1）

■参加費：各 12,500 円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■消費税改定により、2014年 4 月以降開催のセミナーは料金が変更となります。

◎合同会社 gene 主催セミナー③

『 産業理学療法～肩と腰痛の再発予防・セイフティレンジという概念 』

日 時：2014年5月5日（月・祝） 10：00～16：30（受付9：30～）

内 容：多くの障害は自分の可動範囲の限界を超えているためにおこります。この限界域内をセイフティレンジと言います。この中であれば安全に関節や、筋肉に負担をかけることなく動くことができます。まずは、限界域を確認するアセスメントを行い、自身のセイフティレンジを把握しましょう。その後、可動範囲を広げたい場合は、ストレッチを通して制限を除去し、エクササイズを通じて本来持っている効率的で連鎖的な動き方を習得していきます。

講 師：中村 尚人 先生（株式会社 P3 代表取締役・理学療法士）

場 所：名古屋国際会議場 2号館 2階 会議室 222+223（名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

『 変形性股関節症と変形性膝関節症の運動療法 』

日 時：2014年5月11日（日）10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：変形性関節症は、姿勢制御メカニズムの異常に端を発した重力適応の結果として発症する。その病態運動力学を理解しなくては、保存療法も人工関節置換術後の理学療法もデザインできない。また、人工関節置換術の理学療法を考える場合には、人工関節固有のキネマティクスの理解が無ければ関節運動を適切に誘導することができない。本講習会では、変形性関節症の保存療法と人工関節置換術後の理学療法アプローチの理論と実際について解説をする。

講 師：石井 慎一郎 先生

（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 准教授・理学療法士）

場 所：名古屋市中企業振興会館 7階 メインホール（名古屋市中種区吹上 2-6-3）

■参加費：各12,500円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■消費税改定により、2014年4月以降開催のセミナーは料金に変更となります。

◎合同会社 gene 主催セミナー④

『 高次脳機能障害の脳内機構とニューロリハビリテーション 』

日 時：2014年5月18日（日） 10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：本講演では、ここ最近までの高次脳機能に関する脳・神経科学知見をレビューしながら半側空間無視、失行、遂行機能障害、社会的行動障害（コミュニケーションも含む）等の高次脳機能障害の病態をどのように捉えるか概説し、臨床推論の構築のポイントについて述べたい

講 師：森岡 周 先生（畿央大学 健康科学部 理学療法学科 教授・理学療法士）

場 所：名古屋市中企業振興会館 7階 メインホール（名古屋市中種区吹上 2-6-3）

『 脳画像のリハビリテーションへの活用

－ 中枢神経疾患による障害を理解するための脳解剖学知識の整理 － 』

日 時：2014年6月22日（日） 10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：脳画像を臨床で活かすためには、脳解剖学の基礎ならびに脳画像の基礎を理解し、その上で脳画像を読む必要がある。本セミナーは脳解剖学的基礎知識ならびに脳画像の基礎知識を整理し、自験例を提示して、臨床で脳画像を活用するための礎を構築する事を目標とするものである。

講 師：阿部 浩明 先生

（財団法人広南会 広南病院 リハビリテーション科 総括主任・理学療法士）

場 所：電気文化会館 5階 イベントホール（名古屋市中区栄 2-2-5）

■参加費：12,500円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■消費税改定により、2014年4月以降開催のセミナーは料金に変更となります。

MEMO

会 員 動 向

(平成25年9月1日～平成25年10月31日)

10月末現在 総会員数 4581 名

施設会員 3989名(所属施設 742施設)

自宅会員 592名

◎新入会 12名

秋山哲平	しらゆりの里北名古屋
豊田紗梨	新城市民病院
池田清一	可知病院
服部麻英	自宅会員
河合聡	可知病院
武田爽	佐藤病院
岡田康佑	東海記念病院
明山晃之	尾張温泉リハビリかえ病院
浅井玲奈	きはまりハビリテーションセンター
澤田亜希	さくら総合病院
西前友美	介護老人保健施設セントラル堀田
田村光輝	秋田病院

◎県外異動 (他県→愛知県) 7名

◎県外異動 (愛知県→他県) 11名

◎休 会 2名

石川万由美
宗末小百合

◎物故会員 1名

高梨時子

◎会費未納による退会 27名

村松直子	齋藤淳	筒井淳文
宮城淳弘	伊藤秀哲	竹之内道子
矢野博貴	田中敦子	鈴木由美
鈴木利明	竹中良和	鈴木早智子
塩谷尚美	山口めぐみ	浅野卓志
倉橋由佳	吉本香織	山本悟
加藤恵未	富岡弘美	土屋尚子
井戸哲史	深谷真由	沖慎也
恒川宗優	加藤勇馬	中村勇輝

求 人 情 報

■ 転職をお考えのあなた！ いきいきヒューマンネットをチェックしましたか？

- 専門職の立場から転職・就職活動支援をいたしております。
- 費用は一切無料、秘密厳守、在職中も安心です。
- 多くの病院・施設が求人登録し、あなたを待っています。
- お蔭さまで 2004 年～皆様に喜ばれております。

▼今すぐ資料請求！お問い合わせ！メール及びファックスの場合は、件名に「仕事探しの件」と書いて送ってください。

24 時間 365 日受付；ホームページ：www.ikiikihuman.net メール：info@ikiikihuman.net

ファックス：0120-49-7657 電話：0120-49-7629



株式会社いきいきヒューマンネット 担当：身長 177cm フット？太めで短足、いつも「いきいき」PT 香岐（いき）です。皆様のご依頼お待ちしております！（派遣ではありませんお仕事紹介です。）

合同会社 Think Body Japan （現在 PT 5 名、OT 2 名、ST 2 名在籍）

勤務内容：訪問リハビリテーション又は通所介護施設での機能訓練業務

勤務地：守山区，尾張旭市，碧南市（応相談）

給与：月給250000円～

応募方法：電話連絡の上、履歴書（写真貼付）持参下さい。

連絡先：リハビリフィットネス 小幡 TEL 052-795-2555（担当／佐藤）

リハビリネクスト

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、募集中、正職員、パート

業務内容：訪問リハビリテーション

電話 0565-35-8928

詳細はお気軽に電話もしくは、

会社ホームページをご覧ください

ホームページアドレス：<http://rehanext.net/>

住所：愛知県豊田市梅坪町6丁目14-18



研修制度有り/在宅が初めての方も心配いりません。/パートは勤務時間、時間帯相談にのります。

ごとう内科クリニック 理学療法士・作業療法士募集！ 常勤（パート応談）

平成 23 年に開業した神経内科クリニックです。60m²以上の広い理学療法室。
新しい環境で腕をふるってみませんか？

募集人員 1～2 名 木・日曜、祭日は休診です。

業務内容 外来理学療法

診療時間 AM9:00～12:30, PM3:30～6:30（土曜 AM9:00～13:00）

待遇 規定によるが優遇します

場所 〒489-0861 瀬戸市八幡台一丁目 1 番地

<http://www.goto-cl.net/pc/>

連絡先 0561-84-3355 ごとう内科クリニック 担当後藤

施設見学も歓迎。お気軽にお問い合わせ下さい

理学療法士募集

募集人員：2～3名
 勤務時間：8：30～17：30
 待遇：当法人規定により優遇（経験加算あり）
 休日：完全週休2日制（4週8休）・有給休暇あり
 勤務地：介護老人保健施設みどり（名古屋市緑区横吹町1907-12）
 介護老人保健施設丸の内（名古屋市中区丸の内1-2-6）

 医療法人コジマ会 (052)877-7788 人事担当 松葉

理学療法士募集

募集人員：2名
 勤務時間：8：30～17：30
 待遇：当法人規定により優遇（経験加算あり）
 休日：完全週休2日制（4週8休）・有給休暇あり
 交通：名鉄河和線南加木屋駅下車徒歩約10分 *車通勤可

 介護老人保健施設 サザン東海
 〒477-0032 愛知県東海市加木屋町西御嶽40番地1
 連絡先 (0562)31-3310 人事担当 森岡 まで

常勤理学療法士 募集！

現在 PT2名、助手1名。
 アットホームな雰囲気職場です。
 明るく笑顔で働ける方、大歓迎です！

職務：整形外科におけるリハビリテーション
 募集人数：若干名
 勤務時間：8：30～17：00
 給与：月給26万円以上
 賞与：年2回
 勤務地：名古屋市昭和区安田通4-3
 採用担当：経理課 多々良



医療法人 メドック健康クリニック TEL052-752-1125

一般社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.172

平成 26 年(2014) 2 月 1 日 発行

発行所 愛知県理学療法士会
 発行者 鳥山 喜之
 編集者 安本 旭宏
 事務局 〒461-0001 名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
 TEL・FAX (052)972-6295
 [HP] <http://www.aichi-pt.jp>
 (携帯電話からも閲覧できます)
 e-mail: office@aichi-pt.jp
 印刷 不二印刷工業株式会社